第3分科会「学校・地域の役割分担」の視点」

# 先生と地域の繋がりから 子どもたちも変化 『学校・地域の強みを活かして』

発表 者 荒町小学校 学校運営協議会 会長 庄子 康 一

### 1.カリキュラムデザイン研修会

学校運営協議会の結成後にスタート

- \* 学校・先生・地域の強みを活かした役割分担
- 2.仙台荒町子まもりプロジェクト

以前からの活動→拡大

- \*50団体が連携して荒町小学校の児童を見守るプロジェクト
- \* 各団体の強みを活かし主体的に子ども防犯活動



子どもたちをまん中に安心安全な町を地域連携のカで!『ながら見守り365日』 24仙台荒町子まもりプロジェクト



第2回実行委員会・荒町子まもり月間活動報告会 2025年9月10日(水) どこの町でも実現可能な仕組みづくりも念頭に

### 荒町小学校学校区は?





# 荒町小学校区マップ

赤線 学区の範囲 青線 指定通学路



## 1. 荒町小学校学校運営協議会(R3年度~:委員13名)

◎ 地域学校協働活動推進員と委員候補を推薦(多様な機関・団体など)

以前は、子どもたちと関わる際・・・ ○何を伝えるべきか? 自分なりの判断で関わっていた



学校運営協議会で 学校教育目標を共有



#### 学校教育目標を把握したことで

- ●先生をサポート・負担軽減
- 子どもたちに力をつけるよう関わる
- ●地域学校協働活動でも意識





令和7年度:協働型学校評価重点目標 ●教育活動を通じて『地域に貢献できる学校』 (感謝)あったか言葉・きらきら行動(貢献) 『子どもたちも地域の一員として恩返しできる機会を』

令和7年10月27日の学校運営協議会

6年生代表数名が参加 「私の考える荒町」 グループワーク



## 1.カリキュラムデザイン研修会(令和4年より毎年4月開催)

カリキュラムデザイン研修会 \*前年度に教育計画を承認をしたものがあり、 それを基に新しい年度に先生が変わるので、 しっかり共有をするために4月に研修会を行なっています。

学校運営協議会の 委員からの提案して 実現



授業参観で先生方の 一生懸命さを見て →私たちもサポートしたい

### 地域、学校、先生方が強みを活かして役割分担

●先生のサポート

- ●生活科らや総合的な学習の選択肢が増える
- ●先生方の負担を減らし、子どもたちの学びや体験の機会が増える

<役割分担>

通学後下校まで: 学校・先生方

登下校 放課後: 児童館・商店街・町内会・学習塾・スポ少など

帰宅後 休日 : 保護者

### ●研修会の内容は?

荒町の歴史

荒町の行事 お祭り・七夕

地域学協働 活動推進員 \*相談方法

\*お願いなど

荒町の地域学校協働活動 \*子まもりプロジェクト

\*スマイル(子ども)食堂

\*学習支援など

昨年までの地域が関わった授業\* 生活科と総合的な学習

6年生: 弟子入り体験



各学年に分かれて 研修会の地域情報を踏まえ 生活科と総合的な学習の 内容を詰めて計画



# 2. カリキュラム研修会4年目を迎えて 先生方、地域の変化

#### 地域の変化

- \* 子どもたちへの愛着・子どもたちからの学び \* 先生方の一生懸命さを感じる
- \* 先生方とのコミュニケーション、距離感縮まった
- \* 先生方も荒町の歴史や行事の話を子どもたちにも \* 商店街に買い物に来てくださるようになった

### 先生方の変化

- \*あいさつ笑顔で活発に
- \*提案や相談が増えた
- \*地域との交渉時間が減った
- \* 先生方も荒町の歴史や行事の話を

#### 先生の提案で始まった授業





### 2. 子どもたちの変化(先生と地域の役割分担から生まれる)

\*地域への愛着・誇り

\*感謝・あいさつ



# 学校教育目標 (感謝)あったか言葉・きらきら行動(貢献) 学校運営協議会 先生方 保護者 の委員 子どもたち 『荒町を誇りに思う』



子どもたちが地域へ作ってくれた まちの応援歌 歌『一人じゃできないから』

ぼくは ぼくのまちを こんな町にしたいんだ やさしさにあふれて みんなが助け合い 宝物たくさんの町

一人じゃできないから 力あわせて つくってゆこう

# 3. 地域目線だけでなく、先生の立場から 会場の清野淳子先生 (2分程度)

- ・カリキュラムデザイン研修会を 始めてからの先生方の変化
- ・負担が減った?増えた?
- ・子どもたちの変化?



# 1.仙台荒町子まもりプロジェクトとは?

荒町小学校の子どもたちを学区内の様々な団体が連携して見守る活動

テーマ

『子どもたちをまん中に 安心安全な町を地域連携の力で!』

年間行動 『ながら見守り365日』



#### 今年は、学区内の50団体が連携して子ども防犯



仙台荒町子まもりプロジェクト実行委員会 『ながら見守り 365 日』 共催: 荒町商店街振興組合・荒町児童館・荒町市民センター 他合計 48 団体/ 協力指導:(株)全日警・若林警察署 2024年 活動ダイジェスト

### '25 仙台荒町 子まもりプロジェクト連携図



荒町学区の子ども防犯、地域防犯の意識を高める PJ。『子どもたちをまん中に安全安心な町を地域連携の力で!』『ながら見守り 365 日』をテーマに 10 目の 1ヶ目を子まもり目間として団体・企業が強みを送かし連携・子どもの防犯への連携の論が県内。市内に広がることも規模して立案されました。



子まもり防犯は地域の機関や団体・企業の地域における役割、それぞれの強みを連携することで実現しました。この連携図は地域にある資源を可視化したものです。 今回のフロジェクは、荒町だけでなく『どこの町でも実施可能な子ども防犯の仕組みづくり』も念頭に話し合いを重ねて準備し実践しました。地域資源である各機関が防犯以外でも日頃からイベントや活動を年間を通して、それぞれが繋がり、顔が見える関係をつくることにより、これからの地域課題の解決を実現できるエリアになると感じております

1人ひとりの『ながら見守り 365 日』で子どもから高齢者まで安心安全なやさしい町。次世代へ繋ぐ。 仙台荒町子まもリプロジェクト 022-222-8710 (地球地域・海球機関地合内・東行委員長生子)

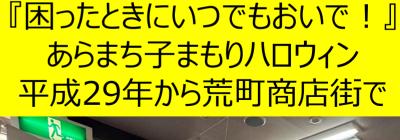
### 2.始めるきっかけ

お店の前で挨拶をすると 走って逃げる





もしもの時に 助けを求められるのか?





## 3.子まもりプロジェクト立ち上げ(令和2年~)

お菓子をもらうハロウィンイベント
↓
しっかりとした子ども防犯を行うべき!

令和2年2月に4団体でスタート (商店街・児童館・市民センター・警備会社)



学校運営協議会が立ち上がり、 学校との連携が深まった。

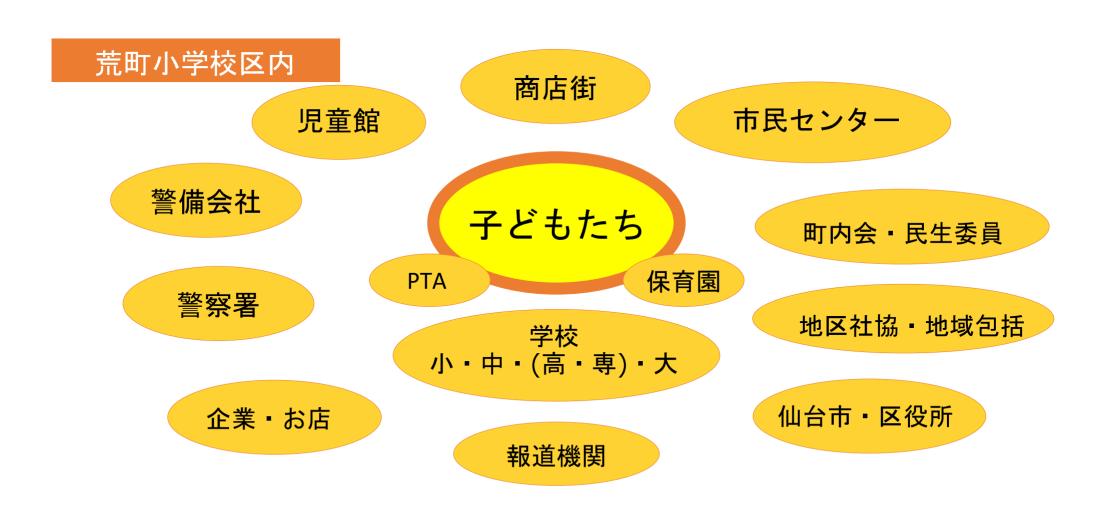


○学校教育目標も念頭にプラスの団体に声がけ○学校運営協議会の委員からの紹介もあり



荒町小学校の学区内の機関や団体,企業へ働きかけて連携

## 子どもたちを見守っていこう!地域資源連携図



# 4. 子まもりプロジェクト何をしている?

10月の1ヶ月間を『子まもり月間』として機関・団体・企業が『強みを活かして』『主体的に』活動

●活動して気づき

身近に協力的な 団体・企業・大学 多い 子ども中心の活動 賛同団体が多い

連携することで 強みを活かして 弱みを減らす それぞれに強みそして課題も

地域の大人が顔の見える関係 子どもたち → 365日安心安全 荒町だけの子まもりではなく どこも町でも実現可能な仕組み作りを

## 荒町小学校へ防犯ポスター・標語コンクール

①地域主催 受賞で自信を!

②大人が見守って くれている安心感



③子どもたちの作品が 地域防犯の役割になる





**学**若林警察署長賞

### 五橋中学校でも全校集会で表彰式:防犯ポスターコンクール



#### ◎2つのお願い

- 1.危険を感じたら、中学生のみんなも助けを求めてお店や会社に駆け込んで!
- 2.後輩の小学生を通学など町で見かけたら、『大丈夫かな?』と見守ってほしい!

# 五橋中美術部 学区内のお店・企業を回る

### 中学生の 強みを活かした役割・経験



### 子どもが助けを求めて お店に入ってきたら!

- ① 子どもの安全確保をする (お店の奥などへ)
  - \* 万が一、不審者が入ってきたら、退去を求める!

不審者が激高し暴力行為に及ばないためにも丁寧に説得を試みてください。凶器を 持っている可能性もあるので、不審者との距離をとってください。

- - 110番通報 (不審者の特徴など、わかる範囲で伝える)
- ③ 保護者へ連絡

仙台荒町子まもりプロジェクト、2023 「ながら見守り365日」

\*「ながら見守り365日」とは、お買い物をしながら、お仕事をしながら、 など、どんな時も子どもたちを見守っているよ、という取り組みです

仙台荒町子まもりプロジェクト実行委員会 西村(人)

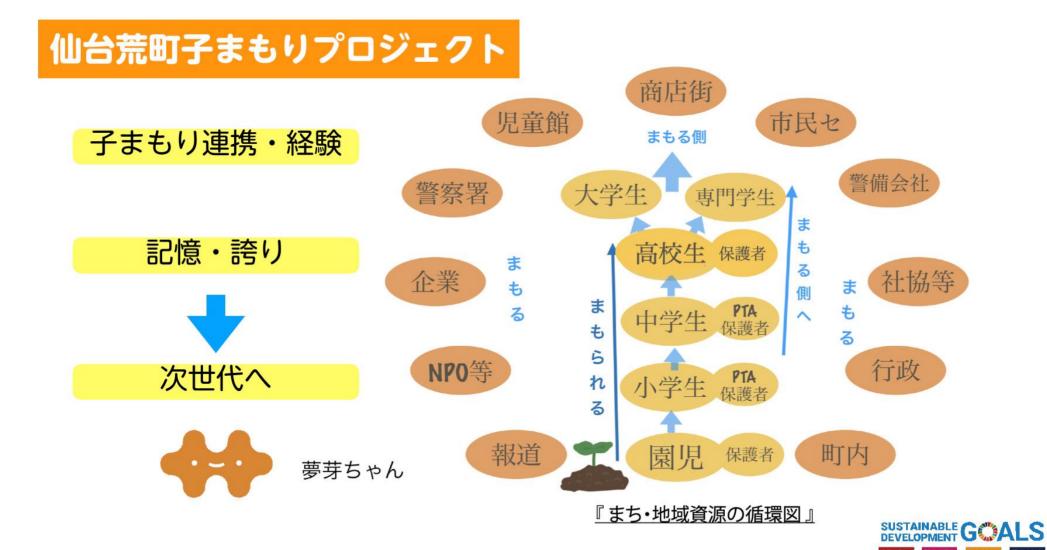
『防犯ポスターの掲示のお願い』

『小中学生が助けを求めてきた時 の対応マニュアルを説明し配布』 荒町児童館・子どもたち 荒町商店街のお店・回る

小学生も 強みを活かした役割・経験



持続可能な仕組み



# 荒町小4年生『金融リテラシー』授業

### 『お金の教室~スマホ課金等ムダ遣い防止・ウェブ防犯』

#### 理想的な強みを活かした発想

荒町の3金融機関支店長・局長が連携

特別授業

- \*七十七銀行荒町支店 庄司支店長
- \*仙台銀行荒町支店 佐藤支店長
- \* 仙台荒町郵便局 佐藤局長



七十七銀行荒町支店×仙台銀行荒町支店×荒町郵便局×荒町小学校

# 自分づくり教育『わくわく未来塾』

先生から相談を受け→ 子まもりプロジェクトの連携先



学校運営協議会

### 地域学校協働活動

子まもりプロジェクト等

カリキュラムデザイン 研修会

学びの選択肢が増える



## 商店街として、学校運営協議会ができたことで

- ○お店や人材を繋ぐ
- ○知らないことを伝える

学校 先生方

荒町商店街

○子どもたちとの関わが 増え・大人も学びに○先生方もお買い物に メリット

子どもたちとの関わり増 地域を巻き込み 商店街の認知度上がる



親子でお買い物 イベントや企画 賑わいにもつながる

# 大きな成果の一つ

# 『誇りに思う』



9年間関わり、見守る

これから学校運営協議会として

協議会の回数を増やした場合



子どもたちの意見や提案

実現に向けて中学生にも 協力してもらい実現

> 子どもたちの提案を 学校運営協議会で 実現に向け考える

学校・地域・保護者が一体となって

誇れる わが町 荒町 誇れる わが町 宮城仙台

ご清聴ありがとうございました

### 仙台市立荒町学校(荒町小学校 学校運営協議会)

学校所在地	児童生徒数	学校運営協議会			地域学校協働活動
		設置年度	委員数	年間開催回数	推進員数
宮城県仙台市	434名	令和3年度	13名	3回	1名

#### 学校教育目標

夢いっぱいの荒町小学校

#### 学校・地域の特徴

- ・明治6年、仙台市内に 「一番小学校」として開 校した特に歴史の古い 小学校の一つである。
- ・学校支援地域本部の活動が活発で、地域住民や近隣の東北学院大学の学生などが、学習や活動のサポートに関わっている。また、歴史のある荒町商店街に隣接しており、商店街と連携した取組も盛んに行っている。地域全体で子供たちを育てる環境が、整っている。
- ・歴史のあるスクールバン ドは、コンクールや地域 のイベントなどですばらし い演奏を披露している。

#### 学校運営協議会の概要

#### 委員の構成

- ·地域学校協働活動推進員
- ·連合町内会(荒町&五橋)
- ·荒町商店街振興組合
- ・愛宕商栄会 ・市民センター
- ・児童館 ・包括支援センター
- ・東北学院大学(総務部地域連携課)
- ·交通指導隊 ·社会学級
- ·学校支援地域本部 (地域学校協働本部)
- ·PTA本部

#### これまでの主な議題例

- ・コミュニティ・スクールについて
- ・私の考える荒町について
- ・授業への協力・参加について
- ・小中挨拶運動について
- ・学校評価アンケートの結果 について
- ・学校経営の方向性について
- ・協働型重点目標の達成に 向けて

#### 組織図



学校運営協議会委員(各代表1名)								
町内会	地域商店街	地域施設	ボランティア	保護者等	教職員			
荒町連合町内会	荒町商店街	市民センター	支援地域本部	PTA	校長			
五桶連合町内会	愛宕商栄会	児童館	交通指導隊	社会学級	教頭			
		包括支援センター			主幹教諭			
		東北学院大						

#### 地域学校協働活動の 特徴的な取組や工夫など

#### 【カリキュラム研修会】

- ・新年度のスタートにあたり、職員が学校 運営協議会委員から荒町学区の歴史 等について説明を受け、地域への理解を 深める。
- ・前年度まで行ってきた地域資源を活用した学習活動を振り返り、新年度の学習について見通しを持つ。
- ・実際に、総合的な学習の時間等で行う 地域資源を活用した授業について話し 合い、計画を立てる。
- 【仙台荒町地区「子まもりプロジェクト」】
- ・荒町学区の「子どもの防犯」を中心に、 地域全体の防犯意識を高めることを 目的とした地域連携の活動である。
- ・荒町商店街振興組合や荒町市民センター、荒町児童館が中心となり、若林警察署、企業、学校、その他の50団体が連携・協働して活動を行っている。
- ・主な活動 ①子まもりハロウィン②防犯標語・ポスターコンクール③ながら見守り